要措置区域等に搬入された土壌に係る報告書

１．概要

1.1 掘削対象地を含む要措置区域等の所在地

　　　大阪市〇〇区〇〇町〇丁目△番△の一部(地番)

　　　　（届指-　　号）

1.2 掘削対象地を含む要措置区域等の指定された年月日

　　令和△△年〇〇月□□日

1.3 搬入された年月日

　　①令和〇〇年△△月□□日

②令和〇〇年□□月△△日

* 1. 搬入された土壌の量
1. 〇〇㎥
2. △△㎥

1.5要措置区域等への土壌搬入の概要

　　令和△△年〇〇月□□日に土壌汚染対策法第11条第１項の規定に基づいて指定された「形質変更

時要届出区域」(届指-　　号)において「形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書」を令和△△年□□月○○日に提出している。当該形質変更時に埋戻しを行っており、①令和○○年△△月□□日(〇〇㎥)、②令和〇〇年□□月△△日(△△㎥)に土壌を搬入した。

# ２．搬入土の性状の確認

# 2.1 搬入土の性状の確認方法

搬入土は、表２に準拠して性状を確認する。なお搬入土の分析は所定の頻度ごとに搬入前に行い　　基準に適合していることを確認する。





表2.1　搬入する土壌の調査方法

# 2.2 搬入土の性状の確認結果

　　表2.1に基づく調査の結果を示す。

表2.1に基づく調査結果一覧表を添付する

（物質名、調査結果【溶出量・含有量】等）

2.3使用する他の自然由来等形質変更時要届出区域から搬出された自然由来等土壌の内容

2.3.1他の自然由来等形質変更時要届出区域について

　　・他の自然由来等形質変更時要届出区域の所在地

○○市○○区○○町二丁目１番（地番）

　　　　・上記のうち、使用する範囲の所在地

　　　　　　　○○市○○区○○町二丁目１番の一部（地番）

　　・指定日：平成○○年○○月○○日

　　・他の自然由来等形質変更時要届出区域の指定番号：（例：届指－○○号）

・他の自然由来等形質変更時要届出区域の面積：○○.○○㎡

2.3 搬入土の管理方法

　　搬入土の管理方法を表2.3に示し、図2.3-1に土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の

図面を、図2.3-2に搬入した範囲の断面を示す。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 30m格子 | 10m格子 | 現状地盤高(TP基準) | 搬入した範囲 | 搬入した深度(m) | 単位区画面積(㎡) | 搬入土量(㎥) |
| 現状地盤高基準(表層 m) | TP基準 |
| E2 | ７ | 2.50 | 0.00 ～ -6.00 | 2.50 ～ －3.50 | 6.0 | 100.00 | 600 |
| E2 | ８ | 2.15 | 0.00 ～ -1.50 | 2.15 ～ －0.65 | 1.5 | 100.00 | 150 |
| E2 | ９ | 2.00 | 0.00 ～ -4.00 | 2.00 ～ －2.00 | 4.0 | 100.00 | 400 |

表2.3　搬入した範囲及び搬入土量

土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の図面を添付する

図2.3-1　土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の図面



凡例

搬入された土壌

基準不適合土壌

図2.3-2　搬入した範囲の断面図

添付書類

〇計量証明書

〇搬入時の出来形写真

〇該当する「形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書」の鑑のコピー

(必要に応じて添付する)

〇その他資料